

専門研修「高齢者地域支援」

【日時】	令和3年9月28日(火) 9:00~17:00
【会場】	特別区職員研修所
【受講者数】	37名
【講師】	<ul style="list-style-type: none"> ・地方独立行政法人 東京都健康長寿医療センター研究所 福祉と生活ケア研究チーム 研究部長 井藤 佳恵 氏 ・一般財団法人 医療経済研究・社会保険福祉協会 医療経済研究機構 研究部 主席研究員 服部 真治 氏
【研修内容】	<p><目的> 高齢者の地域支援に関する最新の専門知識や具体的な支援策を習得し、職務遂行能力の向上を図る。</p> <p><内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ①認知症・医療・介護連携体制の中の多職種協働 <ul style="list-style-type: none"> ◆支援困難な事例について考える(講義・演習) ②地域包括ケアシステムの構築に向けて(講義) ③自立支援型地域ケア会議のあり方 <ul style="list-style-type: none"> ・活用について(講義・演習) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;">  <p><演習の様子></p> </div>
【受講生の声】	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症に関する研修はいくつか受けてきましたが、事例等を扱っていただきとても理解し易かったです。言葉も分かりやすくかみ砕いて説明していただいたので、直接業務と関係のある内容ではありませんでしたが、興味を持って聞けました。 ・本人の意向に沿うように、多職種で連携し、努力していくことが大切だと思います。 ・地域包括ケアシステムについて、基本的なところから確認ができて良かったです。 ・地域の企業に協力機関として力を貸してもらいながら高齢者の見守りや孤立予防を行っているので、企業へのアプローチやその重要性など、とても勉強になりました。

